



山口大学応用分子生命科学常盤台コロキウム

山口大学工学部（宇部市常盤台二丁目）

医学系研究科応用分子生命科学系（工学系）では、応用分子生命科学常盤台コロキウムを開いています。分子生命科学分野の第一人者の先生方の最先端の研究のお話を聞けるチャンスです。医学系をはじめとし山口大学のすべての大学院学生・学部学生・教職員の参加を歓迎します。また、近隣の研究機関、企業の方もどうぞお誘いあわせの上おいでください。入場無料です。

第 27 回 2011 年 3 月 7 日（月）午後 4 時 10 分より

D23 講義室

三重大学大学院工学研究科

宇野貴浩 先生

「キノイド化合物の化学」

■ご講演の概要：特異な電氣的・光学的特性を有するキノイド化合物は、機能性分子として有機半導体やクロミック材料など、様々な応用が検討されていますが、モノマーとして見た場合、通常のビニルモノマーとは大きく異なる反応性を示します。本講義では、キノイド化合物の多様な反応性について紹介します。

■宇野先生は、上記のような研究を精力的にされている若手の新進気鋭の研究者です。キノイド化合物の様々な可能性についてお話しを伺うことが出来ると思います。是非、お出かけ下さい。

なお、この講義は医学系研究科博士後期課程の「最先端ライフサイエンス研究科目」認定の講演会です。博士課程の学生諸君は受講簿を持参してください。

多数のご来聴を歓迎します。

問い合わせ先：応用分子生命科学系専攻 堤 宏守（9282）
上村明男（9231）

